

会 議 録

(8-1)

会 議 の 名 称		令和8年度第1回春日部市総合教育会議		
開 催 日 時		令和8年7月16日（木）	開 会	午後4時00分
			閉 会	午後5時00分
開 催 場 所		春日部市役所本庁舎5階 市長公室		
議長(会長等)氏名		岩谷 一弘		
出席者	委員氏名	(出席人数：6人) 市長 岩谷 一弘 教育長 鎌田 亨 教育長職務代理者 小林 学 教育委員 岡田 新司 教育委員 山口 早苗 教育委員 高橋 朋子		
	説明者 その他	(出席人数：9人) 学校教育部長 飯口 信彦 学務指導担当部長 佐山 宏樹 社会教育部長 関根 栄治 学校教育部次長兼教育施設課長 内藤 晋吾 学務指導担当次長兼指導課長 鶴見 和弘 社会教育部次長兼スポーツ推進課長 井崎 圭介 学校教育部教育総務課長 石川 貴英 社会教育部スポーツ推進課スポーツ施設担当課長 福嶋 伸五 学校教育部指導課教職員担当課長 松本 真一郎		
	事務局	(出席人数：4人) 総合政策部長 川村 明 総合政策部次長兼政策課長 渡邊 賢秀 政策企画課政策企画担当主幹 星 大輔 政策企画課政策企画担当主査 神田 裕紀		
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		＜次第＞ 1 開会 2 市長あいさつ 3 教育長あいさつ 4 協議・調整事項 (1) 学校規模適正化について (2) 大沼陸上競技場のリニューアルオープンについて (3) 教職員の働き方改革について（報告） (4) その他 5 事務連絡 6 閉会 (全て公開)		

一部公開・非公開 の場合はその理由	非公開部分は、ありません。
配 布 資 料	・令和8年度第1回春日部市総合教育会議 次第 ・令和8年度第1回春日部市総合教育会議 座席表 ・令和8年度第1回春日部市総合教育会議 名簿 ・学校規模適正化について ・大沼陸上競技場のリニューアルオープンについて ・教職員の働き方改革について（報告事項）
会議録の作成方法	■ 録音テープ等を使用した要点記録
会議録署名の指定	市長による署名

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	【1 開会】 ≪春日部市総合教育会議要綱第7条により、会議の内容全てを公開とすることの報告等≫
議 長	【2 市長あいさつ】 【3 教育長あいさつ】
委 員	【4 協議・調整事項】 (1) 学校規模適正化について ≪資料に従い説明≫ こちらのテーマについて、委員の皆様から順番にご意見を伺ってまいりたいと思います。 学校規模の定義について、7から11学級が小規模校となっており、中学校は文部科学省の適正規模校の基準である12学級にするのは厳しいと思います。1学年で2学級あればどうにか成立するのではないのでしょうか。 小学校では、今回の議題である豊春地域で統合が検討されていますが、人数が少ないと集団の学びが行えないのではないかと感じたところです。 統合については、関係各所によく理解をいただいたうえで進めてほしいと思います。
委 員	具申書の主な配慮事項について、通学路の安全対策と放課後児童クラブの拡充は関係部署と連携しながら、児童の不安を軽減できるよう進めてほしいと思います。 支援学級児童の負担感も軽減できるようご配慮をお願いしたいと思います。
議 長	通学路の安全対策について、バスの活用など通学手段を事務局より説明願います。
説明者	今回の宮川小学校と豊春小学校の統合につきましては、直線距離で2km以内であるため、徒歩での通学を想定しています。そのため、委員ご指摘の十分な安全対策を検討してまいりたいと考えているところです。
委 員	保護者の方については、心配なことも多いと思いますが、統合によりたくさんの友達ができることは、こどもにとっては視野が広がり、良いことで楽しみだだと思います。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	住民アンケートのうち、2割から3割の反対と回答した方たちの意見を大事にしてほしいと思います。回答していない方については、アンケートを複数回実施し、意見を伺ってほしいと考えます。 また、実際に通うこどもたちの意見も聞いていただき、谷原中学校と中野中学校が統合した際の意見なども参考に活かしていただきたいと思います。 スケジュールについて、統合に向けた準備はいつまでにする予定かご教示ください。
説明者	計画策定のための検討会は今年度、準備委員会につきましては来年度立ち上げ、住民の方、保護者の方のご意見をたくさん伺いながら余裕をもって合意形成が図れるよう進めてまいりたいと思います。 全体のスケジュールとしましては、具申書では令和11年4月の開校を目標に取組を進めてほしいといただいております、市としましても同時期を開校目標としたいと考えています。
委 員	統廃合に向けたリノベーション等を考慮した計画を検討し、実際に通うこどもたちの意見も勘案して、楽しい学校生活となるよう進めていただきたいと思います。
教育長	豊春地域における学校規模適正化の取組については、委員の皆さんからいただいたご意見のとおりかと思っております。 住民アンケートにつきましても、統廃合には反対のご意見がありますが、一方で、適切な学級数を何う設問については、切磋琢磨してほしいという保護者の方の希望も結果として表れております。 また、小規模校の校長先生とのお話のなかでは、中学校に進学する際、人数の違いに萎縮してしまうという意見もございます。 今回の統廃合につきましては、校長先生と共に、豊春小学校と宮川小学校のこどもたちが事前に交流できるような取組を行うなど、こどもたちに寄り添い、様々な意見を伺いながら粛々と進めていければと考えております。 今後における学校規模の適正化につきまして、中学校においても現在の規模を維持するのは難しいのではないかと考えております。 また、小規模校はアットホームであります、次のステップで萎縮してしまう、高校で驚いてしまうということも伺っています。 一方で、クラス替えができないと人間関係が固定化されてしまうなど、問題もあるかと思っておりますので、今後につきましては、時間が限られる中ではございますが、様々な意見を伺いながら、速やかに準備を行い、次に進めていくことが重要と考えております。
議 長	いただいた貴重なご意見を参考に、教育委員会と連携しながら進めてまいりたいと思います。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	(2) 大沼陸上競技場のリニューアルオープンについて 《資料に従い説明》
議 長	こちらのテーマについて、委員の皆様から順番にご意見を伺ってまいりたいと思います。
委 員	市の陸上の大会は、野田市の陸上競技場で行っていました。春日部でできるのはありがたく、関係者の方は喜ばれていると思います。 また、市民の方々も新たなものを活用できるということは、こども、大人いずれもうれしいものだと考えます。ご尽力いただいた方々に感謝申し上げます。
委 員	市内中学校陸上大会は野田市で開催され、大変と聞いており、市内で開催できることは、保護者の方も楽しみだという声も聞いております。また、スポーツ団体やこどもから高齢者の方が集まり、賑わいが生まれることも期待しております。 3点お伺いいたします。災害・緊急時にヘリコプターの離発着場として活用ができるのでしょうか。夜間は何時まで利用可能でしょうか。夏場はトラックの表面温度は高くなってしまっているのでしょうか。
説明者	ヘリコプターの離発着につきましては、当競技場が防災拠点に位置づけられておりますので、有事の際にはヘリの離発着が可能です。平常時にはドクターヘリも離発着が可能となっております。 現在、利用時間は条例上、原則午前9時から午後5時まで利用可能となっております。リニューアル後につきましては、午後5時以降も利用できるよう検討しております。 夏場のトラックにつきましては、タータンの温度抑制は難しいものですが、青色にすることで一定程度の温度抑制効果が期待できます。人工芝の部分につきましては、スプリンクラーを設置し温度の抑制に努めてまいります。
委 員	ネーミングライツ、災害時の利用など、素晴らしい取組だと思います。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	まず、ヘリポートにつきまして、医療センターが災害拠点病院にならないのはヘリポートがないからであり、旧市役所跡地の公園にはヘリポートを設置いただくことを医師会関係者としては要望させていただきたいです。 競技場につきましては、周知をしっかりと行わないと宝の持ち腐れになってしまうので、広く周知をいただき、市内外の方が利用しやすいよう、ご検討をよろしくお願いいたします。 また、学校での利活用については、距離がある学校もありますので、体験してもらう方法など検討してもらいたいと思います。 どんな競技で利用が可能でしょうか。
説明者	サッカー、陸上、ラグビーのほか、幼稚園の運動会など芝の上でできるものは相談いただいたうえ、できる限り利用許可していきたいと考えております。ただし、ターゲットバードゴルフなどゴルフ関連、ゲートボールについては厳しいと考えられますが、代替で実施できる方法もあるかと思いますので、まずは相談いただきたいと思います。
委 員	運動会で利用する際は、トイレなども問題となりますが、いかがでしょうか。
説明者	新たに競技場側に整備を行っています。
教育長	委員の皆様のご意見の通り、新たな競技場となり素晴らしいと思います。 スタジアムではないので、日当たりが良好すぎてしまっていますが、大会などではテントなどで対策していくのかなと思います。 学校の利用では、部活動が想定され、学校行事等で利用する場合でも、学校ごとでバスを借用するなど移動手段を検討していただくことになると思います。 使用目的は、陸上、サッカーなど競技利用のみならず、レクリエーションや幼稚園の運動会など多目的グラウンドとして活用いただけるため、多目的に利用できるものとして周知が必要です。 また、グラウンド内での飲食は難しいと思いますが、グラウンド横の芝生などで、お弁当を食べて寝転がったりと、こどもからお年寄りまで利用いただけるとよいと思います。 秋には完成しますので、こけら落としにつきましても、みなさまが楽しいものになればいいなと思っています。
議 長	競技場の日陰についてお話がありましたので、事務局より説明をお願いいたします。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	日よけについて2基テントを準備しています。また、追加でテントを用意するなど、夏場の暑さ対策の準備もしていきたいと考えております。
議 長	引き続きご指導いただきながら、進めてまいりたいと思います。 (3) 教職員の働き方改革について 《資料に従い報告》
議 長	ただいまの報告事項につきまして、ご意見のある方はご発言をお願いいたします。
教育長	国、県も時間外勤務を削減する方針ですが、教育現場の実情は厳しい状況となっています。実際の教員の仕事内容について、理解いただいていない現状もありますが、春日部市の教員は目標達成に向けて大変頑張っていると思います。 また、報告書に記載の時間外勤務 80 時間以上は過労死ラインとなっており、これを超える場合には、学校医と連携するなどの取組を行っております。 今後につきましても、教育委員会としましては校長会と連携を図りながら、より働きやすい職場づくりのために頑張っていきたいと思います。引き続き総合教育会議で報告させていただきますので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。
議 長	(4) その他 その他として、皆様から何かございますでしょうか。 《特になし》
事務局	【5 事務連絡】 1 点お伝えさせていただきます。 令和8年度総合教育会議の開催についてですが、年3回程度の開催とし、次回は11月の定例教育委員会後の開催を予定しております。 会議の内容等につきましては、今後、ご連絡をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。 【6 閉会】

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和 8 年 8 月 7 日

署名者の職・氏名 春日部市長 岩谷 一弘 (原本は自著)